KENWOOD

ポータブルCDプレーヤー

DPC-X937/DPC-X737

取扱説明書　保証書付（55 ページ）

お買い上げいただきましてありがとうございました。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、説明の通り正しくお使いください。
また、この取扱説明書は大切に保管してください。
本機は国内専用モデルですので、本機のACアダプターを外国で使用することはできません。
This unit is designed for domestic use only, and it is very dangerous to use the attached AC adaptor abroad. Never use it out of Japan.

この取扱説明書は 2 機種を共用しておりますので、一部フィーチャー（機能）の異なるものがあります。

次の付属品がそろっていることを確認してください。

充電スタンド（1　DPC-X937のみ）　ACアダプター（1）　充電池・NB-3A70（2）
リモコン（1）　外部電池ケース（1）　クリップ（1）　インナーイヤーヘッドホン（1）　充電池ケース（1）

B60-5411-00 00 (MA) (J) AP 0304

目次 ⚠ このマークのついた項目は、安全確保のために必ずお読みください。

ステレオ音のエチケット

- 楽しい音楽も、時と場所によっては気になるものです。近くにいる人や、となり近所への配慮を十分にいたしましょう。
- 特に密集した場所でご使用になる場合は、音量を控え目にするなどして、お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

安全上のご注意

⚠ :本項目は安全確保のために、必ずお読みください。

製品を安全にご使用いただくため、この「安全上のご注意」をご使用の前によくお読みください。
この「安全上のご注意」には、当社の本機以外のポータブルオーディオ機器全般についての内容も記載しています。(説明項目の中には、操作説明部と重複する内容もあります。)

絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為に、いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。内容を良く理解してから、本文をお読みください。

警告: この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意: この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△記号は、注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は、分解禁止）が描かれています。

●記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

お客様または第三者が、この製品の誤使用・故障・その他の不具合およびこの製品の使用によって受けられた損害につきましては、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

この製品の故障・誤動作・不具合などによって発生した次に掲げる損害などの付随的損害の補償につきましては、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

- お客様または第三者がテープ・ディスクなどへ記録された内容の損害
- 録音・再生などお客様または第三者が製品利用の機会を逸したことによる損害

警告

ACアダプターは交流100ボルトの電圧で使用する
この機器のACアダプターは、交流100ボルト専用です。指定の電源電圧以外で使用すると、火災・感電の原因となります。

布や布団などでおおったりつつんだりしない
ACアダプターは、風通しの悪いところで使用すると内部に熱がこもり、火災の原因となります。

指定のACアダプターを使う
指定以外のACアダプターを使用して充電すると電池の破裂、液漏れにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となります。

ACアダプターのプラグを定期的に清掃する
ACアダプターのプラグにほこりなどが付着していると、湿気等により絶縁が悪くなり、火災・感電の原因となります。ACアダプターをコンセントから抜いて、乾いた布で取り除いてください。

充電端子や電池端子をショート（短絡）させない
充電端子や電池端子を金属などでショート（短絡）させないでください。火災、感電、故障の原因となります。

⚠ 警　告

機器の内部に水や異物を入れない

機器の開口部から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしない。火災・感電の原因となります。

異常が起きた場合はACアダプターをコンセントから抜く

内部に水や異物が入ったり、煙が出たり、変な臭いや音がしたりした場合は、すぐにACアダプターをコンセントから抜き、電池を取り出す。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙や、異臭、異音が消えたのを確かめてから修理をご依頼ください。

ACアダプターや機器のケースを開けたり改造したりしない

内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。点検、修理は販売店または当社サービス窓口にご依頼ください。

風呂、シャワー室では使用しない

風呂、シャワー室など湿度の高いところや、水はねのある場所では使用しない。火災・感電の原因となります。

乾電池は充電しない

電池の破裂、液漏れにより、火災・けがの原因となります。

⚠ 警　告

電池は乳幼児の手の届かないところに置く
電池をあやまって飲み込むおそれがあります。ボタン電池など小型の電池は特にご注意ください。
万一、お子さまが飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

落としたらACアダプターを抜き電池を取り出す
ACアダプターや機器を落としたり、カバーやケースがこわれた場合は、機器の電源スイッチを切り、ACアダプターをコンセントから抜き、電池を取り出して、点検、修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

雷が鳴り始めたらACアダプターには触れない
感電の原因となります。

運転中はヘッドホンを使用しない
自転車に乗りながら、または自動車・オートバイなどの運転中は、絶対にヘッドホンを使用しない。また、歩行中にこの機器を使用する場合、特に踏切や交差点などでは周囲の交通に十分注意してください。
交通事故の原因となります。

ぬれた手でACアダプターを抜き差ししない
感電の原因となります。

⚠注 意

ACアダプターはコンセントに根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全ですと発熱したりほこりが付着して、火災の原因となることがあります。また、ACアダプターのプラグの刃に触れると、感電の原因となることがあります。
ACアダプターを根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントの場合には、販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

ACアダプターを熱器具に近付けない
ACアダプターを熱器具（ストーブ、アイロンなど）に近付けない。
火災・感電の原因となることがあります。

長期間使用しないときはACアダプターを抜き電池を取り出す
旅行などで長期間使用しないときは、必ずACアダプターをコンセントから抜き、電池を取り出しておく。火災の原因となることがあります。

不安定な場所に置かない
ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない。
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

⚠注 意

電池の取り扱いに注意する
次のことを、必ず守ってください。

- 極性表示（プラス"＋"とマイナス"－"の向き）に注意し、表示どおりに入れる。
- 指定の電池を使用する。
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。
- 充電池と乾電池を混ぜて使用しない。
- 電池は、加熱したり、分解したり、火や水の中に入れない。
- 電池および外部乾電池ケースは、金属製のボールペン、ネックレス、コイン、ヘアーピンなどと一緒に携帯、保管しない。
- 充電池を携帯、保管するときは、付属の充電池ケースに入れる。
- 充電池に貼ってあるビニールカバーを、はがさない。
- 常時ACアダプターで使用するときは、電池を取り出しておく。

電池は誤った使い方をすると、破裂、液もれにより、火災、けが、周囲を汚損する原因となることがあります。液がもれた場合は、点検、修理をご依頼ください。万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

⚠注 意

湿気やほこりの多い場所に置かない
油煙や湯気のあたる調理台、加湿器のそば、湿気やほこりの多い場所に置かない。火災・感電の原因となることがあります。

温度の高い場所に置かない
窓を閉めきった自動車の中や直射日光があたる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しない。
本体や部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。

ひび割れディスクは使わない
ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しない。
ディスクは機器内で高速回転しますので、飛び散って、けがの原因となることがあります。

レーザー光源をのぞき込まない
レーザー光が目に当たると、視力障害を起こすことがあります。

ディスク挿入口に手を入れない
手がはさまれて、けがの原因となることがあります。
特にお子様にはご注意ください。

⚠注 意

機器の接続は取扱説明書に従う

関連機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続する。また、接続は指定のコードを使用する。
あやまった接続、指定以外のコードの使用、コードの延長をすると発熱し、やけどの原因となることがあります。

はじめから音量を上げすぎない

突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。

耳を刺激するような大きな音で長時間続けて聞かない

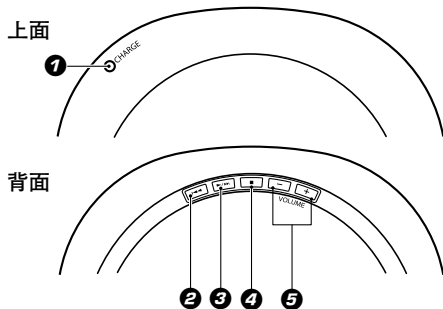
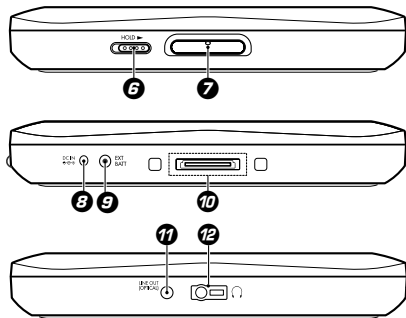
聴力に悪い影響を与えることがあります。

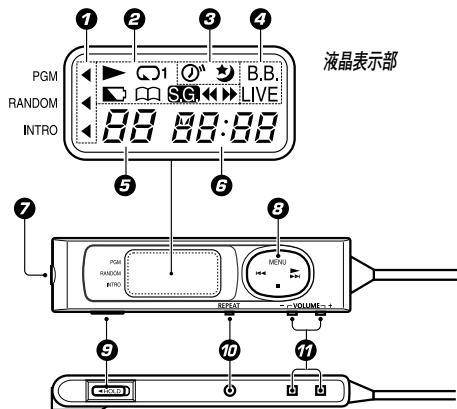
お手入れの際はACアダプターを抜く

お手入れの際は、ACアダプターをコンセントから抜き、電池を取り出す。
感電の原因となることがあります。

定期的に内部の点検、清掃をする

3年に1度程度を目安に、機器内部の点検、清掃をお勧めします。販売店、またはは最寄りのケンウッドサービス窓口に費用を含めご相談ください。
内部にほこりのたまったまま長い間掃除をしないと、火災や故障の原因となることがあります。

各部のなまえ
本体部

❶ CHARGE（充電）表示
❷ |◄◄（スキップダウン）キー
❸ ►/►►|（再生／スキップアップ）キー
❹ ■（停止／オフ）キー
❺ VOLUME ＋／－（音量）キー
❻ HOLD ►（ホールド機能選択）スイッチ
❼ ≜ PUSH OPEN キー
（上ぶたを開けるときに操作します）

❽ DC IN ⊖-⊙-⊕（外部電源）端子（DPC-X737 のみ）
❾ EXT BATT（外部電池）端子
❿ 充電端子（DPC-X937 のみ）
⓫ LINE OUT（OPTICAL）（外部出力／デジタルオプチカル出力）端子
⓬ ∩（ヘッドホン／リモコン）接続端子

リモコン部

❶ プログラム表示／ランダム表示／イントロスキャン表示
❷ 再生表示／リピート表示／電池残量表示／ブックマーク表示／ショックガード表示／ ◀◀、▶▶ 表示
❸ タイマー表示
❹ サウンドモード表示
❺ 曲番表示
❻ 再生時間表示
❼ ヘッドホン接続端子
❽ MENU（メニュー）キー／■（ストップ／オフ）キー
▶/▶▶|（再生／スキップアップ）キー／|◀◀（スキップダウン）キー
❾ ◀ HOLD（ホールド）スイッチ
❿ REPEAT（リピート）キー
⓫ VOLUME（ボリューム）＋／－キー

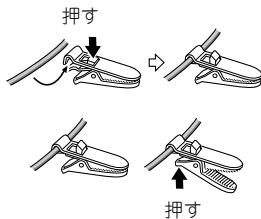
電池残量表示の点滅時期について

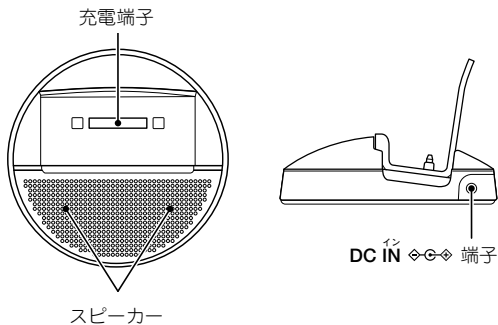
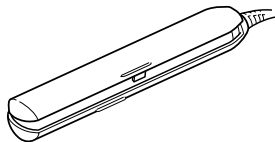
電池の種類により電池残量表示の点滅する時期が異なります。

電池残量表示

電池の種類	点滅する時期	処　置
充電池	電池が消耗したとき。	しばらくすると自動的に電源が切れます。改めて充電してください。
アルカリ乾電池	電池が約半分消耗したとき。	点滅している間は再生ができます。

クリップの使いかた

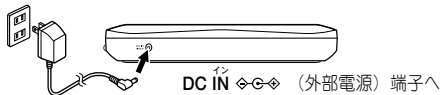
図のようにクリップをヘッドホンのコードに取り付けます。バッグや、ポケットなどにはさんでご使用ください。

外部電池ケース

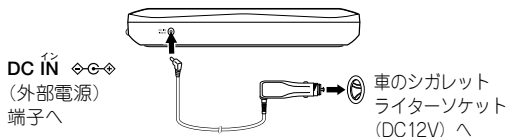
充電スタンド （DPC-X937 のみ）

**使用後は
リサイクルへ
充電式電池**

不要になった電池は、貴重な資源を守るために廃棄しないで充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

使用電源について

本機の電源には、付属の充電池、市販の単四形アルカリ乾電池、家庭用電源またはカーバッテリーが使用できます。

ACアダプターを使用のとき（DPC-X737のみ）

本機には付属のACアダプター「AC50040A」(JEITA規格・極性統一型プラグ付き) をご使用ください。

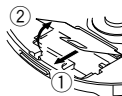
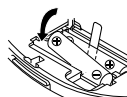
カーバッテリーアダプターを使用のとき（DPC-X737のみ）

カーバッテリーアダプター
DC-C3A（12V車専用）（別売）

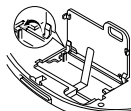
- 使用しないときは、カーバッテリーアダプターを抜いてください。（車種によっては、バッテリーあがりの原因になることがあります。）
- 車種によっては、シガレットライターとプラグが合わないことがあります。
- カーバッテリーアダプターを接続しても動作しない場合、ヒューズ切れの可能性があります。アダプター先端の電極を左に回すとヒューズの交換ができます。交換用ヒューズは必ず定格1Aのものをご使用ください。

⚠注意 **自動車内で、異常に温度が高くなったときの使用および使用時以外の機器の車内放置はおやめください。変形、故障の原因になります。**

市販の単四形アルカリ乾電池を使用のとき

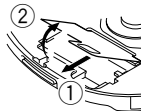
❶ ▲ PUSH OPEN キーを押して、上ぶたを手で開ける。

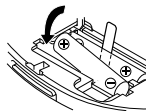
❷ 電池カバーを開ける

❸ アルカリ乾電池を入れ、手順❷と逆の順番で電池カバーを閉める

- ⊕、⊖ の極性に注意して入れてください。
- 市販の単四形アルカリ乾電池をご使用ください。マンガン電池では正常に動作しないことがあります。
- 電池の交換は一度に２本とも行ってください。
- 電池カバーは、無理な力を加えたりするとはずれることがあります。図のように電池カバーをはめ直してください。

充電池を使用のとき

充電池は必ず付属品または別売の NB-3A70 をご使用ください。ケンウッド専用のもの以外は絶対に使用しないでください。
電源 OFF の状態にしてから充電してください。（本体を操作しているときは充電できません。）

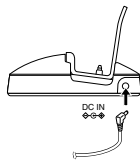
1 充電池をセットする

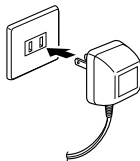
❶ ▲ PUSH OPEN キーを押して、上ぶたを手で開ける

❷ 電池カバーを開ける

❸ 充電池を入れ、手順❷と逆の順番で電池カバーを閉める

- ⊕と⊖の極性に注意して入れてください。
- 本機は電源OFFのときでも、わずかに電流が流れます。長い間使用しないときは、充電池を外しておいてください。
- 充電中や使用中に、充電池が暖かくなることがありますが異常ではありません。

充電スタンドの準備（DPC-X937 のみ）

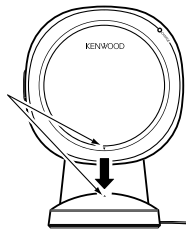
① 付属の AC アダプターを充電スタンドの DC IN ⊖-⊙-⊕ 端子に接続する

- 充電スタンドは水平な場所でお使いください。
- 充電端子、電池端子はクリーンな状態に保ってください。

② 付属の AC アダプターを家庭用の壁コンセントにつなぐ

- AC アダプターを抜くときは、壁コンセントから先に抜いてください。

2 充電する

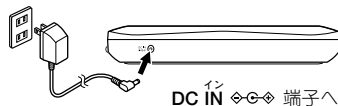
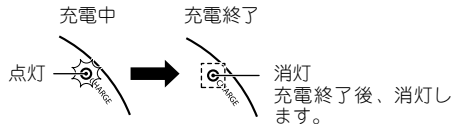
DPC-X937：

本体部と充電スタンドにある三角マークを合わせ、充電スタンドにのせる

- 充電中および充電終了後も、本体を充電スタンドにのせたまま操作することができます。

DPC-X737：

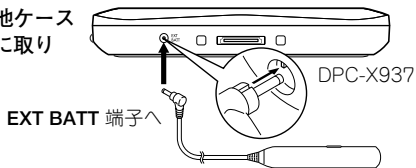
付属の AC アダプターを接続する

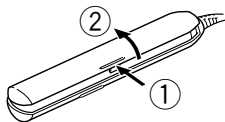
AC100V 電源コンセントへ

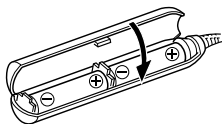
- 再生中は充電できません。充電するときは電源をオフにしてください。
- 充電するときは、本機のふたをしっかりと閉めてください。（上ぶたの手前部を押して、カチッと音がするまでしっかり閉めます。）

- 充電がはじまると、充電インジケーターは点灯します。充電が終わると充電インジケーターは消灯します。

- 充電は約2.5時間で完了します。それ以上の充電は避けてください。
- 万一充電がはじまらない場合は、時間をおいてから再度充電スタンドにのせ直してください。(DPC-X937 のみ)
- 充電が終了したら、AC アダプターを本体からはずします。AC アダプターを抜くときは、壁コンセントから先に抜いてください。
- 充電池を初めてお使いになるときや、2 カ月以上使わなかったときは、使用時間が通常よりも短いことがあります。これは電池の特性によるもので、故障ではありません。完全に充電した後、本機で十分に使いきってください。この操作を数回繰り返すことによって充電池本来の性能が回復します。
- 充電池は、繰り返し充電して使えます。再生できる時間が短くなったら別売の充電池 NB-3A70 をお求めください。

外部電池ケースを使用のとき

❶ 外部電池ケースを本体に取り付ける

EXT BATT
DPC-X937
EXT BATT 端子へ

- 外部電池ケースを本体に接続するときは、プラグの向きを図のように合わせてから本体に差し込みます。
- 外部電池ケースを接続しているときは、充電できません。

❷ 電池カバーを開ける

❸ アルカリ乾電池を入れ、電池カバーを閉める

- ⊕と⊖の極性に注意して入れてください。

- 外部電池ケースは市販の単三形アルカリ乾電池2 本をご使用ください。マンガン電池では正常に動作しないことがあります。
- 外部電池ケースを本体に取り付けないで持ち運ぶときは、ケースの中に乾電池を入れないでください。乾電池の入ったケースをキーホルダーなどの金属類と一緒にポケットなどに入れると、+と−の端子が金属と接し、ショートして危険です。
- 本体の電池と外部電池ケースを併用して再生時間をのばすこともできます。

外部の機器に接続して聴くには

コード類（別売）の接続は、接続する機器の電源をOFF(オフ)にしてから行ってください。

DIGITAL INPUT

MDレコーダー等

ステレオアンプ

INPUT CD L R

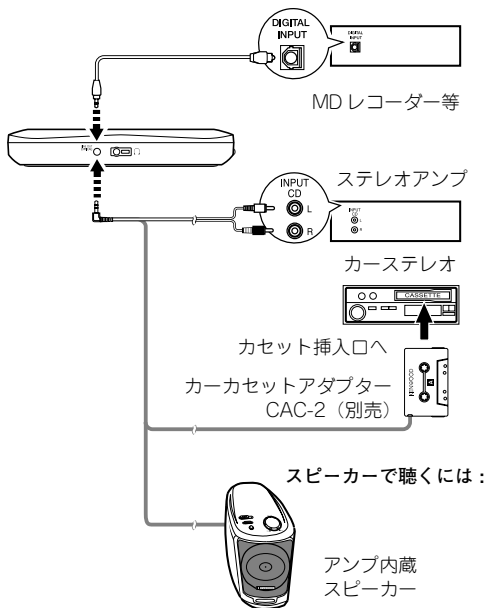
カーステレオ

CASSETTE

カセット挿入口へ

カーカセットアダプター CAC-2（別売）

スピーカーで聴くには：

アンプ内蔵スピーカー

外部ステレオにつなぐ：

デジタル接続の場合：

- デジタル入力のあるMDレコーダーなどにつなぎます。
- 接続できないステレオもあります。
- 音量調節は、接続した機器の側で行ってください。
- 本機の🎧(ヘッドホン／リモコン)接続端子からは音が出ません。

アナログ接続の場合：

- CD入力のあるステレオのアンプなどにつなぎます。
- LINE OUT(ライン アウト)の音量調節は､本体またはリモコンの**VOLUME**(ボリューム)キーでも調節が可能です。レベルは20を推奨します。
- 接続できないステレオもあります。

カーオーディオで聴くには：

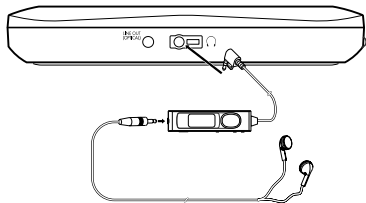
- 音がでないときは、デッキの再生方向を切り換えてください。（デッキの再生面がB面の時は音がでません。）
- デッキの種類によっては再生できない場合があります。

⚠注意 自動車内で､異常に温度が高くなったときの使用および使用時以外の機器の車内放置はおやめください｡変形､故障の原因になります｡

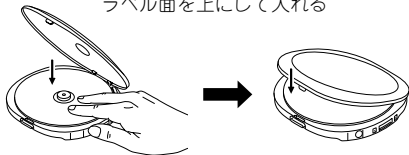
Bass(バス) Boost(ブースト)機能はOFF(オフ)にしてください。

再生のしかた

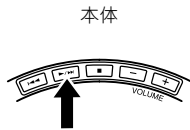
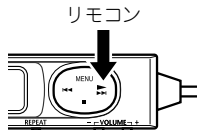
HOLD（ホールド）スイッチでホールド状態を解除してからキーを操作してください。ホールド状態ではキーの操作をしても動作しません。詳しくは、" ホールド機能について " を参照してください（22 ページ）。

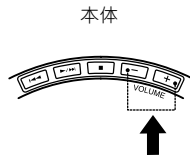
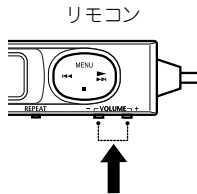
1 リモコンとヘッドホンを接続する

- 市販のステレオミニプラグ（φ 3.5mm）付きヘッドホンも使用できます。

2 ▲ PUSH（プッシュ） OPEN（オープン） キーを押して、上ぶたを手で開ける

3 ディスクを入れ、上ぶたを閉じる

- ディスクの穴の近くを押して、中心軸にカチッと入るようにセットします。
- 上ぶたの手前部を押して、カチッと音がするまでしっかり閉めます。

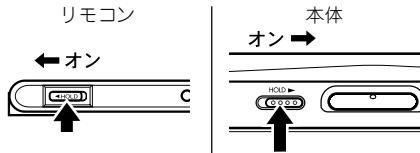
次ページへ続く➡

4 再生を始める

- 電源が入り、1曲目から再生が始まります。
- 最後の曲が終わると、停止します。

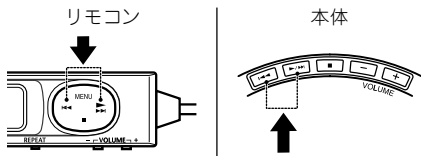
5 音量を調節する

- 音量レベルは、0～30まで設定できます。（リモコンに音量レベルが表示されます。）

本機は再生時間をのばすために、ディスクの回転が止まるときがあります。

ホールド機能について

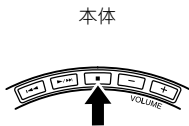
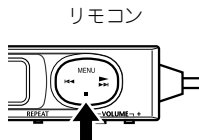
電源を切って持ち歩くときや電車の中で聞くときなど、誤って本体キーやリモコンキーが押されても本体が動作しないようにすることができます。

- 本体の**HOLD ►** スイッチをオンにすると本体のキー操作が禁止されます。（**≜ PUSH OPEN** キーも働きません。）
- リモコンの**◄ HOLD**スイッチをオンにするとリモコンのキー操作が禁止されます。
- **HOLD** スイッチでホールド状態を解除してからキーを操作してください。ホールド状態ではキーの操作をしても動作しません。

飛び越し選曲（スキップ）

|◄◄ キーまたは ►/►►| キーを使って、聴きたい曲の頭出しをして再生することができます。

►/►►| ：曲番を上げる
|◄◄ ：曲番を下げる

- 再生中に ►/►►| キーを1回押すごとに次の曲に飛び越し再生します。
- 再生中に |◄◄ キーを1回押すと現在再生中の曲の先頭に飛び越し再生します。
- |◄◄ または ►/►►| キーを押しつづけると曲番が次々と変わります。
- イントロスキャン中に飛び越し選曲することはできません。

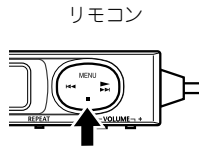
再生を止めるときは

再生中に押します。

リジューム機能について

再生を止めたあとに再び再生すると、止めた場所から再生が始まります。これをリジューム機能といいます。上ぶたを開けたときは、1曲目から再生が始まります。

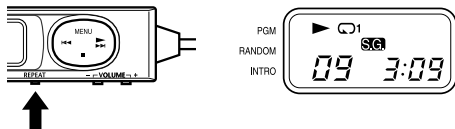
- プログラム再生中、ランダム再生中、イントロスキャン中または本体の電源を切ると、リジューム機能は働きません。

電源を切るときは

停止中に押します。

- 停止状態で2分以上操作キーを押さないと、電池の消耗を防ぐため、自動的に電源が切れます。

繰り返し聴く（リピート再生）（リモコンのみの操作です）

お気に入りの曲やディスクを繰り返し聴くことができます。
再生中や停止中に押します。

REPEAT（リピート）キーを繰り返し押して、"↻1" または "↻" を選ぶ

ブックマークを設定中またはイントロスキャン中は、この機能ははたらきません。

REPEAT（リピート）キーを押すたびに切り換わります。

通常再生モードのとき：

① **1曲リピート再生（↻1）**
再生中の曲、または選んだ曲を繰り返し再生します。

② **全曲リピート再生（↻）**
ディスクの全曲を繰り返し再生します。

③ **解除（消灯）**
通常の再生を行います。

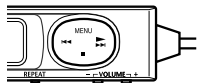
プログラム再生またはランダム再生のとき：

① **プログラムリピート／ランダムリピート再生（↻）**
プログラム再生またはランダム再生を繰り返します。

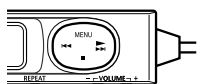
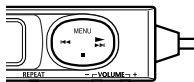
② **解除（消灯）**
リピート再生を解除します。

A-B リピート再生（リモコンのみの操作です）

再生しているときに、指定した区間を繰り返し再生します。再生中に操作します。

1 REPEAT（リピート）キーを2秒以上押し続ける

2 繰り返しを始めたいところでREPEAT（リピート）キーを押す

- 開始場所A点が指定されます。

- ブックマークを設定中、プログラム再生中、ランダム再生中またはイントロスキャン中は、この機能ははたらきません。
- A-B リピートは、曲をまたがって指定することはできません。

3 繰り返しを終わるところでREPEAT（リピート）キーを押す

- 終了場所B点が指定され、A B間の繰り返し再生がはじまります。

A-B リピート再生の解除

もう一度、REPEAT（リピート）キーを押します。

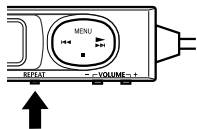
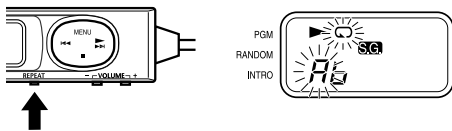
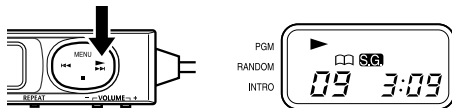
ブックマーク機能を使う（リモコンのみの操作です）

ブックマーク（しおり）を設定すると、すぐにその場所に飛ぶことができます。ブックマークは1箇所につけることができます。再生中に操作します。

ブックマークを設定する

1 REPEAT(リピート)キーを2秒以上押し続ける

2 ブックマークを付けるところで、REPEAT(リピート)キーを押す

- A-Bリピート再生中、プログラム再生中、ランダム再生中またはイントロスキャン中は、この機能ははたらきません。
- 上ぶたを開けたときや、電源を切るとブックマークの設定はクリアーされます。

3 ►/►►I キーを押して、ブックマークを設定する

- 手順2で選んだ場所にブックマークが設定されます。

マークをした場所に飛ぶ

再生中または、停止中に操作します。

REPEAT(リピート)キーを押す

ブックマークの解除

再生中または、停止中に操作します。

REPEAT(リピート)キーを2秒以上押し続ける

メニューを使った操作について（リモコンのみの操作です）

メニューを使ってできる操作

- 早送り、早戻し（28 ページ）
- サウンドモードの選択（29 ページ）
- プレイモードの選択（30 ～ 32 ページ）
  プログラムの登録と再生（停止中のみ）
  ランダム再生
  イントロスキャン
  通常再生
- アラームモードの設定（33 ページ）
  アラーム音を鳴らすまでの時間設定（1 分～ 120 分）
- スリープモードの設定（34 ページ）
  再生を停止するまでの時間設定（1 分～ 120 分）
- SHOCK（ショック） GUARD（ガード） モードの設定（35 ページ）

メニューを使った基本操作

1 MENU（メニュー） キーを押す

MENU（メニュー） キーを押すたびに切り換わります。

① 早送り、早戻し（再生中に操作します）
② サウンドモードの選択
③ プレイモードの選択
④ アラームモードの設定
⑤ スリープモードの設定
⑥ SHOCK（ショック） GUARD（ガード） モードの設定
⑦ メニュー操作の解除

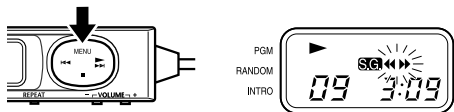
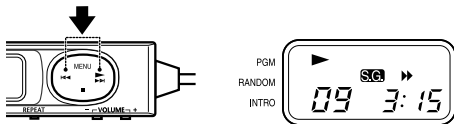
2 ⏮ キーまたは ▶/⏭ キーを押す

- メニューを使った操作が終わったら、**MENU（メニュー）** キーを押してメニュー操作の解除を選ぶか、そのまま操作せず約 8 秒間待ちます。

次ページへ続く➡

早送り／早戻しをするには（リモコンのみの操作です）

再生中に操作します。

1 MENU（メニュー）キーを繰り返し押し、"◀◀ ▶▶"を選ぶ

2 |◀◀ キーまたは ▶/▶▶| キーを押し続ける

- ▶/▶▶| キーを押し続けると早送りになります。
- |◀◀ キーを押し続けると早戻しになります。
- 手を離したところから再生します。

A-Bリピート再生中またはイントロスキャン中は、この機能ははたらきません。

サウンドモードを切り換える（リモコンのみの操作です）

再生中や停止中に操作します。

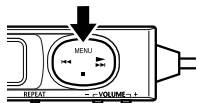
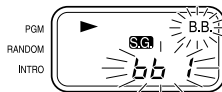
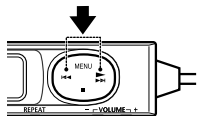
1 MENU（メニュー）キーを繰り返し押し、"B.B."、"LIVE"または"B.B. LIVE"を選ぶ

2 |◀◀ キーまたは ▶/▶▶| キーを押す

|◀◀ キーまたは ▶/▶▶| キーを押すたびに切り換わります。

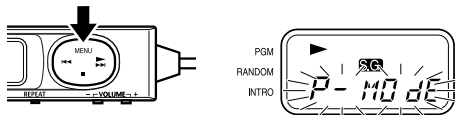
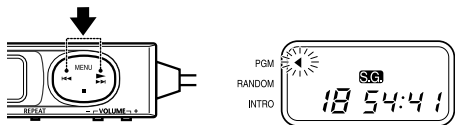
① "**bb 1**"（Bass（バス） Boost（ブースト） 1）
② "**bb 2**"（Bass（バス） Boost（ブースト） 2）
③ "**bb 3**"（Bass（バス） Boost（ブースト） 3）
④ "**LIVE**（ライブ）"
⑤ "**LIVE**（ライブ）"+"**bb 1**"
⑥ "**LIVE**（ライブ）"+"**bb 2**"
⑦ "**LIVE**（ライブ）"+"**bb 3**"
⑧ "**OFF**（オフ）"（解除）

①〜⑦：お好みに合わせて選んでください。

メモ

選んだサウンドモードによっては、音量を上げすぎると、音がひずむことがあります。このようなときは、別のサウンドモードに切り換えるか音量を下げてください。

プレイモードを切り換える（リモコンのみの操作です）

再生中や停止中に操作します。

1 MENU（メニュー）キーを繰り返し押し、"P- MO dE " を選ぶ

2 ⏮ キーまたは ▶/⏭ キーを押す

⏮ キーまたは ▶/⏭ キーを押すたびに切り換わります。

停止中：

- ① プログラムモード（**PGM** "◀" 点滅）：（31 ページ）
- ② ランダム再生モード（**RANDOM**（ランダム） "◀"点滅）：（32ページ）
- ③ イントロスキャンモード（"**INTRO**（イントロ） "◀"点滅）：（32ページ）
- ④ 通常再生

通常／ランダム／イントロスキャンモード再生中：

- ① ランダム再生モード（**RANDOM**（ランダム） "◀" 点灯）：（32 ページ）
- ② イントロスキャンモード（**INTRO**（イントロ） "◀"点灯）：（32ページ）
- ③ 通常再生

再生中はプログラムモードは選べません。

次ページへ続く➡

曲順を自由にプログラムする

好きな曲を好きな順にプログラムして、再生することができます。

停止中に操作します。

❶「プレイモードを切り換える」(30ページ)の操作をして、PGM "◄" を選び、MENU(メニュー)キーを押す。

❷ ⏮ キーまたは ►/⏭ を押して、曲番を選ぶ

❸ REPEAT(リピート) キーを押して、プログラムに登録する

- ❷と❸を繰り返して順に曲をプログラムに登録します。
- 選んだ曲番はプログラムの最後に追加されます。
- プログラム内容を確かめるときは、**REPEAT(リピート)** キーを押すたびにプログラムされた順に曲番を表示します。

❹ MENU(メニュー) キーを押す

❺ ►/⏭ を押して再生をはじめる

- ■ キーを押すたびに、プログラムの最後の曲を削除します。
- 25曲までプログラムできます。25曲を超えてプログラムすることはできません。
- リピート再生(24ページ)と組み合わせると、プログラム再生を繰り返すこともできます。
- プログラム再生モードを止めるときは、停止中に「プレイモードを切り換える」(30ページ)の操作をして通常再生を選んで解除します。

次ページへ続く➡

ランダム再生

ディスクの全曲から無作為に選んで再生します。再生中や停止中に操作します。

「プレイモードを切り換える」(30 ページ)の操作をして、RANDOM(ランダム) "◀" を選び、MENU(メニュー) キーを押す。

- ランダム再生モードを止めるときは、停止中に「プレイモードを切り換える」(30 ページ)の操作をして通常再生を選び解除します。
- リピート再生(24 ページ)と組み合わせると、ランダム再生を繰り返すこともできます。

イントロスキャン

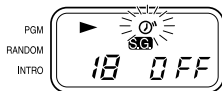
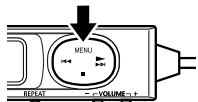
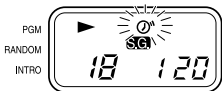
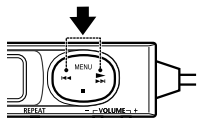
ディスクの全曲を曲のはじめから 10 秒間だけ 1 回ずつ再生します。再生中や停止中に操作します。

「プレイモードを切り換える」(30 ページ)の操作をして、 INTRO(イントロ) "◀" を選び、MENU(メニュー) キーを押す。

- イントロスキャンモードを止めるときは、►/►►I キーを押すと、そのトラックの先頭に戻って通常再生となります。
- イントロスキャン中は、SHOCK(ショック) GUARD(ガード) 機能ははたらきません。

アラームモード（リモコンのみの操作です）

設定した時間が経過するとアラーム音を鳴らすアラームモードを設定します。電車の乗り越し防止などにお使いください。再生中や停止中に操作します。

1 MENU（メニュー）キーを繰り返し押し、"⌚" を選ぶ

2 ⏮ キーまたは ▶/⏭ キーを押し、時間を設定する

設定が終了したら、MENU（メニュー）キーを押してメニュー操作の解除を選びます。（27 ページ）

- 時間は 1 分（1min ）～ 120 分（120min ）の範囲で設定できます。
- ▶/⏭ キーを押すと時間が進み、⏮ キーを押すと時間が戻ります。
- アラームモードが設定されると、リモコン表示部に "⌚" が表示されます。

アラームモードとスリープモードは同時に設定できません。スリープモード（34ページ）が設定されているときは、スリープモードを解除してからアラームモードを設定してください。

設定した時間が経過すると

アラーム音を約1分間鳴らし、設定した時間が経過したことを知らせます。このとき音量が大きい場合は、自動的にボリュームが下がります。アラームが止まったら（または止めてから）音量を調節してください。
アラーム音を止めるには、リモコンまたは本体のいずれかのキーを押します。

アラーム音が鳴るまでの時間を確認するとき

MENU（メニュー）キーを繰り返し押し、"⌚" を選ぶ。アラーム音を鳴らすまでの時間が表示されます。

設定した時間を変更するとき

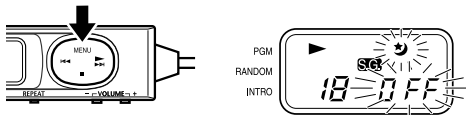
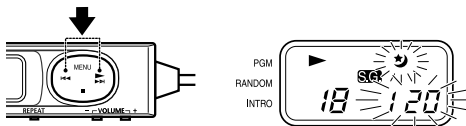
MENU（メニュー）キーを繰り返し押し、"⌚" を選ぶ。手順2の操作をします。

アラームモードを設定後、解除したいとき

設定した時間が経過する前にアラームモードを解除したいときは、MENU（メニュー）キーを繰り返し押し、"⌚" を選ぶ。手順2で "OFF"（オフ）を選びます。また、設定した時間が経過する前に電源をオフにすると（23 ページ）、設定は解除されます。

スリープモード（リモコンのみの操作です）

設定した時間が経過すると自動的に再生を停止するスリープモードを設定します。

1 MENU キーを繰り返し押し、"☽" を選ぶ

2 |◀◀ キーまたは ▶/▶▶| キーを押し、時間を設定する

設定が終了したら、MENU キーを押してメニュー操作の解除を選びます。（27 ページ）

- 時間は 1 分（1min ）～ 120 分（120min ）の範囲で設定できます。
- ▶/▶▶|キーを押すと時間が進み、|◀◀キーを押すと時間が戻ります。
- スリープモードが設定されると、リモコン表示部に "☽" が表示されます。

アラームモードとスリープモードは同時に設定できません。アラームモード（33ページ）が設定されているときは、アラームモードを解除してからスリープモードを設定してください。

設定した時間が経過すると

自動的に再生を停止します。

再生を停止するまでの時間を確認するとき

MENU キーを繰り返し押し、"☽" を選ぶ。再生を停止するまでの時間が表示されます。

設定した時間を変更するとき

MENU キーを繰り返し押し、"☽" を選ぶ。手順 2 の操作をします。

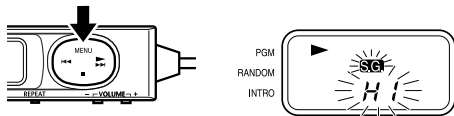
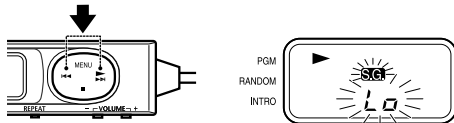
スリープモードを設定後、解除したいとき

設定した時間が経過する前にスリープモードを解除したいときは、MENU キーを繰り返し押し、"☽" を選ぶ。手順 2 で"OFF"を選びます。

また、設定した時間が経過する前に電源をオフにすると（23 ページ）、設定は解除されます。

音とびガード機能の設定（リモコンのみの操作です）

本機はSHOCK GUARD機能を搭載しており、メモリーに音楽が蓄えられます。このため、外部からの衝撃で、光ピックアップからの信号が途切れても、音楽が途切れることなく再生することができます。本機は従来のSHOCK GUARD機能に回転方向の振動にも強い、"Wide CAPTURE"を採用していますので、より音飛びに強くなっています。再生中や停止中に操作します。

1 MENUキーを繰り返し押し、"S.G."を選ぶ

2 |◀◀ キーまたは ▶/▶▶| キーを押す

|◀◀ キーまたは ▶/▶▶| キーを押すたびに切り換わります。

① **"S.G. HI"：（96秒メモリ）**
音楽が最大96秒間メモリーに蓄えられます。

② **"S.G. Lo"：（24秒メモリ）※**
音楽が最大24秒間メモリーに蓄えられます。

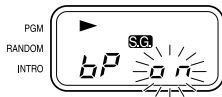
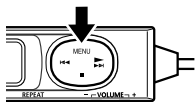
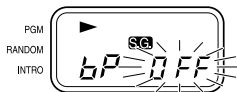
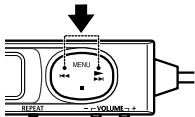
※データ圧縮を行っていません。高音質が維持されます。

- 本機のデジタル出力端子を使い、他の機器と接続している場合は、SHOCK GUARD機能は働きません。
- SHOCK GUARD機能を"**S.G. Lo**"に設定したときは、コンティニュアス再生ははたらきません。（37ページ）

便利な機能

操作音（ビープ）の設定（リモコンのみの操作です）

キー操作をすると操作音（ビープ）が鳴ります。操作音を消すこともできます。再生中や停止中に操作します。

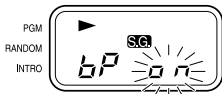
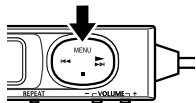
1 MENU（メニュー）キーを2秒以上押し続ける

2 |◀◀ キーまたは ▶/▶▶| を押す

|◀◀ キーまたは ▶/▶▶| キーを押すたびに切り換わります。

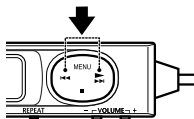
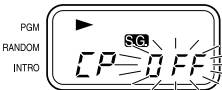
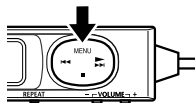
① "**bP on**（オン）"　：操作音（ビープ）が鳴ります。

② "**bP OFF**（オフ）"　：解除

コンティニュアス再生の設定（リモコンのみの操作です）

ディスクを取り出したあとも、蓄えられたメモリーを使って再生を続けます。ディスクを入れ換えている間も音楽を楽しむことができます。停止中に操作します。

1 MENU キーを2秒以上押し続ける

2 MENU キーを1回押す

3 ⏮ キーまたは ▶/⏭ を押す

⏮ キーまたは ▶/⏭ キーを押すたびに切り換わります。

① "**CP on**"　:コンティニュアス再生がはたらきます

② "**CP OFF**"　: 解除

4 MENU キーを押す

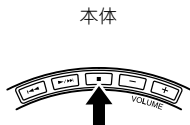
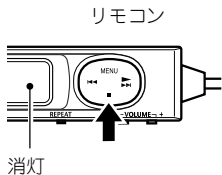
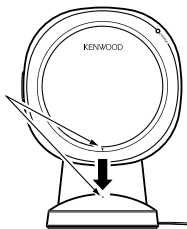
- SHOCK GUARD 機能を "**S.G. HI**" に設定したときにのみ、コンティニュアス再生がはたらきます。
- 本機のデジタル出力端子を使い、他の機器と接続している場合は、コンティニュアス再生は働きません。

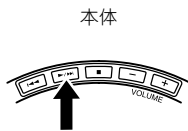
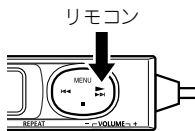
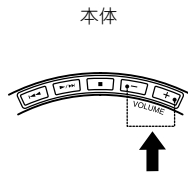
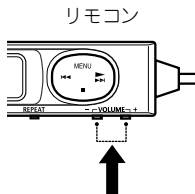
コンティニュアス再生が "CP on" のときの動作について :

- ディスクを交換するときは、■キーを押して上ぶたを開けても音が出続けます。（このとき■キーを押すと、音は止まります）。上ぶたを閉めて▶/⏭キーを押すまで、続けて音楽を楽しむことができます。そのときのメモリー蓄積量等によりコンティニュアス再生時間は異なります。
- 電源を切るには、再生中は ■ キーを３回、停止中は ■ キーを２回押します。

充電スタンドのスピーカーを使う（DPC-X937のみ）

充電スタンドを使用するときは、"充電スタンドの準備"を参照してください。（16ページ）

1 本体を電源オフ状態にする。

2 本体部と充電スタンドにある三角マークを合わせ、充電スタンドにのせる。

- 本体を充電スタンドから一度とりはずしたあと、すぐに再びのせると、本体が誤作動する（再生をはじめる、再生をやめる）場合があります。一度とりはずしたあとは、3秒以上待ってからのせてください。

3 再生を始める

4 音量を調節する

- 選択したサウンドモードによっては、音量を上げすぎると、音がひずむことがあります。このときは別のサウンドモードに切り換えるか、音量を下げてください。
- スピーカーからは操作音（ビープ）、アラーム音は出ません。

快適にお使いになるために

簡単なお手入れ

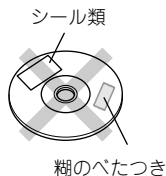
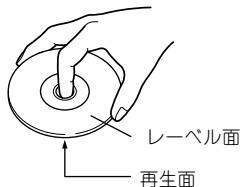
レンズの汚れは、再生ができなくなるなど、故障の原因となります。機器を傷めることがありますので、レンズには手を触れないでください。また、市販のレンズクリーナー、ディスククリーナーなどは使用しないでください。

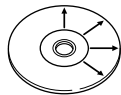
本体の汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。
汚れがひどいときは、布に少し水を含ませてふいてください。そのあと必ず乾いた布でからぶきしてください。

- シンナー、ベンジン、アルコールなどは変色の原因になることがありますので、ご使用にならないでください。
- 油をささないでください。故障の原因になります。

ディスクの取り扱いかた

ディスク取扱上のご注意

- 再生面にふれないように持ってください。
- 再生面はもちろん、レーベル面にも紙やテープなどを貼らないでください。

お手入れ

- ディスクに指紋や汚れがついたときは、やわらかい布などで、放射状に軽くふきとってください。

保存

- 長い間使用しないときは、本機から取り出し、ケースに入れて保管してください。

本機で使用できるディスクについて

- CD（12cm、8cm）、CD-R、CD-RW（CD-DA）が再生できます。8cm シングル盤はそのまま再生できます。市販のシングル CD アダプターは使用しないでください。

CD ディスクのご注意 ：

- レーベル面に COMPACT disc DIGITAL AUDIO のマークが入ったディスクをご使用ください。このマークが入っていないディスクは正しく再生できない場合があります。

ディスクアクセサリーについて

- 音質向上やディスク保護を目的としたディスク用アクセサリー（スタビライザー、保護シート、保護リングなど）およびレンズクリーナーは、故障の原因になりますので、ご使用にならないでください。

異常なディスクは使用しない

- 再生中、ディスクはプレーヤー内で高速回転しています。ひびや欠けのあるディスク、大きくそったディスク等は絶対に使用しないでください。プレーヤーの破損、故障の原因になります。円形以外の形をしたディスクは、故障の原因になりますので、ご使用にならないでください。

レンタルディスク、中古ディスクの取り扱いについて

- 図の様にクランピングエリアにシールが貼られているディスクはご使用にならないでください。シールから糊がはみ出したり金属板が貼られている場合があり、故障の原因になります。

クランピングエリア

シール類をはがした後、糊がレーベル面に残っていると、故障の原因になります。糊のベタつきがある場合、必ずふき取ってからご使用ください。

CD-R/CD-RW ディスクについて

- CD-R/CD-RWは、ディスクの記録状態により再生できない場合があります。

結露にご注意

- 本機と外気の温度差が大きいと、本機に水滴（露）が付くことがあります。この現象がおきますと、本機が正常に動作しないことがあります。このようなときには、数時間放置し、乾燥させてからご使用ください。
  気温差の大きいところへ持ち込んだときや、湿気の多い部屋などでは、特に結露にご注意ください。

ご自分で修理はしないでください。

- お買い上げの販売店か、または最寄りのケンウッドサービス窓口にご相談ください。

故障かな？と思ったら

故障と考えられる症状でも、ほかに原因があることがあります。表を参考に、もう一度確かめてみましょう。（表のような原因でサービスをご依頼になりますと、有料となる場合があります。）

症　　状	原　　因	処　　置
操作キーを押しても動作しない、または電源が入らない。	● **HOLD** スイッチが ON にセットされている。 ● 電池切れ。 ● ディスクが裏返しになっている。 ● 結露している。 ● ACアダプターまたはカーバッテリーアダプターがはずれている。	● ホールドを解除する。（22 ページ） ● アルカリ乾電池を２本とも交換、または充電池を充電する。 ● ラベル面を上にしてディスクを入れる。 ● 約１時間待ってから使用する。 ● 正しく接続する。
ヘッドホンから音が出ない。	● ヘッドホンの接続が不完全。 ● ヘッドホンが **LINE OUT（OPTICAL）** 端子に接続されている。 ● 本体、またはリモコンでボリュームが絞られている。 ● デジタル接続されている。（DPC-X937 のみ）	● （ヘッドホン／リモコン）端子にしっかり接続する。 ● （ヘッドホン／リモコン）端子に接続する。 ● 本体、またはリモコンでボリュームを調節する。 ● 本機の （ヘッドホン／リモコン）接続端子からは音が出ません。
充電スタンドから音が出ない。（DPC-X937 のみ）	● 充電スタンドにしっかりのせていない。 ● 本体、またはリモコンでボリュームが絞られている。	● しっかりのせる。 ● 本体、またはリモコンでボリュームを調節する。
音が飛ぶ、または音が途切れる。	● SHOCK GUARD（音飛びガード）機能が"**S.G. Lo**"になっている。 ● 振動が激しすぎて、SHOCK GUARDの能力を超えている。 ● ディスクが汚れている。 ● ヘッドホンプラグが汚れている。 ● 電池が消耗している。	● SHOCK GUARD 機能を "**S.G. HI**" にする。（35 ページ） ● 振動の少ない場所に置いてください。 ● クリーニングしてください。 ● クリーニングしてください。 ● 交換または充電してください。

症　　状	原　　因	処　　置
雑音が入る。	● ヘッドホンプラグが汚れている。 ● 電池が消耗している。 ● ヘッドホンの接続が不完全。 ● テレビや携帯電話など、強い磁気や電波が発生するものの近くにある。	● クリーニングしてください。 ● 交換または充電してください。 ● (ヘッドホン／リモコン) 端子にしっかり接続する。 ● テレビや携帯電話から離す。
充電できない。	● 市販の充電池を使っている。 ● 電源が ON になっている。 ● 充電スタンドにしっかりのせていない。（DPC-X937 のみ）	● 専用の充電池をご使用ください。(NB-3A70) ● 電源を OFF にする。 ● しっかりのせる。
再生が止まらない	● コンティニュアス再生が "**CP on**" になっている。	● コンティニュアス再生を"**CP OFF**"オフにする。(37ページ)
再生中にディスクの回転が止まる	● SHOCK GUARD (音飛びガード) 機能が正常にはたらいている。	● 特に問題はありません。

ご注意：

1. 本システムはマイコンを使用していますので、外部からの雑音や妨害ノイズにより、正常に動作しないことがあります。そのような場合、電源コードおよび電池を一度抜いてから、あらためてご使用ください。
2. ヘッドホンプラグを抜き差しすると誤動作することがありますが、故障ではありません。

こんな表示がでたときは

表示	意　　味	処　　置
"nodISC"	● CD が入っていない。	● CD を入れる。

定　格　(DPC-X937)

本体

規格

形式 .... CDプレーヤー

信号読み取り方式

.... 非接触式信号読み取り（半導体レーザー）

特性

周波数特性（JEITA）.................... 20 Hz～20 kHz, – 9～+ 0.2 dB
ヘッドホン出力（16 Ω）.................... 5.0 mW ＋ 5.0 mW
LINE OUT（ライン アウト）出力レベル / インピーダンス

.... 0.420 V/10 k Ω

電源

市販単四形アルカリ乾電池 .... DC 1.5V × 2 本
充電池（NB-3A70）.................... DC 1.2V × 2 本

外形寸法 .... 幅×高さ×奥行：131 × 20.7 × 132 mm

質量（重量）.................... 190 g（付属充電池含まず）

連続再生時間（フル充電時）

	SHOCK GUARD（ショック ガード）機能 "HI"（ハイ）	SHOCK GUARD（ショック ガード）機能 "Lo"（ロー）
付属充電池※1	約 15 時間	約 8 時間
市販乾電池※2	約 20 時間	約 10 時間
付属充電池と乾電池ケース併用	約 63 時間	約 26 時間
市販乾電池と乾電池ケース併用	約 68 時間	約 28 時間

※1：NB-3A70　　※2：単四形アルカリ乾電池

- 0.1 mW ＋ 0.1 mW 出力時（16 Ω負荷）。
- 周囲温度 20℃にて充電／連続使用したときの標準値です。
- 乾電池のメーカーや種類、使用環境、温度によって使用時間は異なります。

充電スタンド

電源

AC アダプター（AC50040A）.................... DC 5.0V

- これらの定格およびデザインは、改善のため、予告なく変更することがあります。
- 極端に寒い（水が凍るような）場所では十分な性能が発揮できないことがあります。

別売品

ニッケル水素充電池 NB-3A70
カーカセットアダプター CAC-2

定　格　（DPC-X737）

本体

規格

形式 .... CDプレーヤー

信号読み取り方式

.... 非接触式信号読み取り（半導体レーザー）

特性

周波数特性（JEITA）............ 20 Hz～20 kHz, –9～+0.2 dB

ヘッドホン出力（16 Ω）............ 5.0 mW ＋ 5.0 mW

LINE OUT（ライン アウト） 出力レベル / インピーダンス

.... 0.420 V/10 k Ω

電源

AC アダプター（AC50040A）............ DC 5.0V

市販単四形アルカリ乾電池............ DC 1.5V × 2 本

充電池（NB-3A70）............ DC 1.2V × 2 本

外形寸法 .... 幅×高さ×奥行：131 × 20.7 × 132 mm

質量（重量） .... 190 g（付属充電池含まず）

連続再生時間（フル充電時）

	SHOCK GUARD（ショック ガード） 機能 "HI"（ハイ）	SHOCK GUARD（ショック ガード） 機能 "Lo"（ロー）
付属充電池※ 1	**約 15 時間**	**約 8 時間**
市販乾電池※ 2	**約 20 時間**	**約 10 時間**
付属充電池と乾電池ケース併用	**約 63 時間**	**約 26 時間**
市販乾電池と乾電池ケース併用	**約 68 時間**	**約 28 時間**

※ **1**：NB-3A70　　※ **2**：単四形アルカリ乾電池

- 0.1 mW ＋ 0.1 mW 出力時（16 Ω負荷）。
- 周囲温度 20℃にて充電／連続使用したときの標準値です。
- 乾電池のメーカーや種類、使用環境、温度によって使用時間は異なります。

- これらの定格およびデザインは､改善のため､予告なく変更することがあります。
- 極端に寒い（水が凍るような）場所では十分な性能が発揮できないことがあります。

別売品

ニッケル水素充電池 NB-3A70

カーカセットアダプター CAC-2

カーバッテリーアダプター DC-C3A

ENGLISH OPERATION MANUAL

Thank you for purchasing this KENWOOD product.
To obtain the best performance from this product, please read this manual carefully. Please refer to the illustrations in the Japanese instruction when operating this unit.

POWER SOURCE

When using the AC adaptor (Page 15) (DPC-X737 only)

- Connect to AC power outlet.
- Use the enclosed AC adaptor for this product.

Using the car battery adaptor (Page 15) (DPC-X737 only)

Optional car battery adaptor DC-C3A.

Notes:

- When the unit is not used, unplug the car battery adapter. (Otherwise, the car battery may run out, with some car models.)
- The plug may not match the cigar lighter socket of some car models.
- If the unit cannot be operated with the car battery adapter connected, suspect the possibility of a blown fuse. The fuse can be replaced by turning the electrode on the tip of the adapter plug. When replacing the fuse, be sure to use a fuse with a rating of 1 A.
- **Do not use or leave the equipment in an automobile in which the temperature is abnormally high.**

When using the unit with 2 alkaline batteries (Page 15)

❶ Press the ≜ **PUSH OPEN** key and open the top cover.
❷ Open the battery cover.
❸ Insert 2 alkaline batteries and close the cover.

- Make sure the positive ⊕ and negative ⊖ poles are properly aligned.
- Use commercially available AAA (LR03) batteries. The unit may not operate normally if manganese batteries are used.
- The battery cover may be detached when it is subjected to an excessive force. In this case, attach the battery cover again as shown below.
- Replace both batteries at the same time.
- **Never use an alkaline battery and non-alkaline battery together.**

Rechargeable battery operation (Pages 16 to 17)

❶ Loading the rechargeable batteries.

① Press the ≜ **PUSH OPEN** key and open the top cover.
② Open the battery cover.
③ Insert 2 rechargeable batteries and close the cover.

- Make sure the positive ⊕ and negative ⊖ poles are properly aligned.
- A small amount of power is used even when the unit is turned OFF. If the unit is not used for a long time, therefore, remove the battery and store it in a safe place.
- During battery charging or use of the unit, the battery may become warm. This is normal and does not indicate a malfunction.
- **Never use a rechargeable battery and non-rechargeable battery together.**

Preparation of the recharger stand : (DPC-X937 only)

1. Connect the plug of the supplied AC adaptor to the **DC IN** ⊖-©-⊕ terminal of the recharger.
   - Install the recharger stand on a level surface.
   - Keep the recharging terminals and battery terminals always clean.
2. Connect the supplied AC adaptor to a household wall socket.
   - Disconnect the AC adapter from the wall outlet when the recharger stand is not used.

❷ Charge the battery.

DPC-X937

Place the main unit on the recharger stand by aligning the triangular markings on them.

- The unit can be operated while it is placed on the recharger stand during as well as after charging.

DPC-X737

Connect the specially provided AC adaptor.

- Recharging is not possible during playback. Be sure to switch the power OFF before starting recharging.
- Be sure to close the top cover of the unit before proceeding to recharging.
- The CHARGE indicator lights when charging starts and goes off when it completes.

- If charging doesn't start, wait for at least 3 seconds before placing the main unit again.
  DPC-X937: Recharging completes in about 2.5 hours.
  DPC-X637: Recharging completes in about 6 hours.
- After the batteries have been charged, remove the AC adapter. When disconnecting the AC adaptor connection, always begin with unplugging the plug from the wall outlet.
- When using a rechargeable battery which is new or which has not been used for more than 2 months, the operating period may be shorter than nomal. This is due to the properties of the battery and not a malfunction. After recharging, use the battery on the unit until it is exhausted. The original performance of the battery performance can be recovered by repeating this cycle a few times.
- Rechargeable batteries can be recharged . When the playable time per recharge reduces, please newly purchase the optional (NB-3A70) rechargeable batteries.
- **If you cannot spare much time for charging, 20 minutes of charging enables about 3 hours of playback.**

Using the external battery case (Page 18)

❶ Attach the external battery case to the main unit.
- When attaching the external battery case to the main unit, be sure to align the orientation of the plug before inserting it.
- Rechargeable batteries inside the unit cannot be charged while the external battery case is attached.

❷ Open the battery cover.

❸ Insert 2 alkaline batteries and close the cover.
- Make sure the positive ⊕ and negative ⊖ poles are properly aligned.
- Use two commercially sold AA alkaline batteries with the external battery case. The unit may not operate normally if manganese batteries are used.
- When carrying the external battery case without attaching it to the main unit, remove the batteries from the case. If the case containing batteries is put in a pocket or bag together with a metallic object such as a key holder, the + and - terminals of the battery case may be shorted due to contact with the metallic object.
- The battery case can be used simultaneously with the batteries inside the unit.

Connections (Page 19)

Ensure that the power of all components is off before connecting the cords. Cords are sold separately.

Connection with other components :

Digital signal connection :
- Connect this unit to an audio component having a digital input, such as an MD recorder etc.
- The battery case can be used simultaneously with the batteries inside the unit.
- Adjust the listening volume on the connected audio component.
- This connection may be impossible with some amplifiers.
- When the digital connection is present, the 🎧 jack of the unit does not output audio signal.

Analog signal connection :
- Connect the cable to the amplifier's CD input jacks.
- The LINE OUT volume can be adjusted using the main unit's **VOLUME +/–** keys as well as using the remote's **VOLUME +/–** keys. The level recommends 25.
- This connection may be impossible with some amplifiers.

Listening through speakers :
- Speakers with built-in amplifier.

Listening through car stereo :
- If sound is not produced, change the tape playing direction of the car stereo. (Sound is not produced if the car stereo is set to play tape side B.)
- Audio reproduction may be impossible with some car stereo.

Battery performance (Fully charge)

	SHOCK GUARD "HI"	SHOCK GUARD "Lo"
Rechargeable batteries (NB-3A70)	Approx. 15 Hours	Approx. 8 Hours
Commercially-available alkaline batteries (LR03)	Approx. 20 Hours	Approx. 10 Hours
Rechargeable batteries + External batteries case*	Approx. 63 Hours	Approx. 26 Hours
Alkaline batteries + External batteries case *	Approx. 68 Hours	Approx. 28 Hours

* DPC-X937 only

PLAYBACK

Cancel the HOLD function with the HOLD switch and then operate the keys. When the HOLD function is engaged, the unit will not respond to operation of the keys.

Normal playback (Pages 20 to 21)

Plug in the remote control unit and headphones.

- Commercially sold headphones with stereo mini plugs (φ 3.5mm) can also be used.

❶ Press the ≜ **PUSH OPEN** key and open the top cover.

❷ Insert disc and close the top cover.

- Insert with labeled side up.
- Secure the disc by pushing a position near the center hole unit it clicks.
- Close securely by pushing the front center position of the top cover unit it clicks.

❸ Press the ►/►►I key

- Power comes on and playback starts from the first track.
- After the last track is over, playback will stop.

❹ To adjust the volume

- Press the **VOLUME +** key to increase the volume.
- Press the **VOLUME –** key to reduce the volume.
- Volume level indicator (0 to 30). (The volume level is displayed on the remote control.)
- **This unit sometimes stops the disc rotation in order to extend the playable time.**

Hold function (HOLD) (Page 22)

- Set the **HOLD ►** switch on the main unit to engage the HOLD function for the main unit. (≜ **PUSH OPEN** key also doesn't work.)
- Set the **◄ HOLD** switch on the remote control unit to engage the HOLD function for the remote control unit.
- Cancel the HOLD function with the **HOLD** switch and then operate the keys. When the HOLD function is engaged, the unit will not respond to operation of the keys.

Skip function (Page 22)

Using the I◄◄ key and ►/►►I key, you can skip to the start of the track you want to listen to.

- Each time the ►/►►I key is pressed during playback, the operation will skip to and playback the subsequent track.
- When the I◄◄ key is pressed while playback is in progress, operation will skip to the start of the track currently being played back, and playback will resume from there.
- Pressing and holding the I◄◄ or ►/►►I key changes the displayed track numbers continuously.
- The skip function cannot be used during Intro Scan.

Stopping playback (Page 18)

Press the ■ key during playback.

- When playback is stopped and then started again, it will restart from the position where it was stopped. This function is called the resume function. If the top cover is opened between the stop and restart, playback restarts from the first track of the disc.
  The resume function is not engaged during program playback, random playback or Intro Scan or if the power is turned off between the stop and restart.

Turning the power off (Page 23)

After stopping playback, press the ■ key again.

- If no operation key has been pressed for 2 minutes while the unit is in the stop mode, the power is turned off automatically to prevent battery power consumption.

Repeat playback (only by remote control operation) (Page 24)

The mode changes each time the **REPEAT** key is pressed.

When in the normal playback mode:

① **One-track repeat (↻1) :**
The track being played or the selected track will be played repeatedly.

② **All-tracks repeat (↻) :**
All tracks on the disc will be played repeatedly.

③ Cancel (Goes off)
Return to normal playback is made.

When in the Program Play/Random Playback mode:

→ ① **Repeats program or random playback (⟲1) :**
② Cancel (Goes off)
Repeat deactivated.

- This function cannot be used while a bookmark is set or during Intro Scan.

A-B repeat playback (only by remote control operation) (Page 25)

❶ Press and held the **REPEAT** key for more than 2 seconds.
❷ Press the **REPEAT** key at the point you want to start repeating.
- Start point A is specified.

❸ Press the **REPEAT** key again at the point you want to end repeating.
- End point B is specified and repeated playback of the section between A and B starts.
- This function cannot be used while a bookmark is set or during program playback, random playback or Intro Scan.
- A-B repeat playback can be set only within a single track.
- Press the **REPEAT** key when the A-B repeat playback track is being played back to deactivate the A-B repeat playback mode.

Using Bookmark (only by remote control operation) (Page 26)

Setting the bookmark :

❶ Press and held the **REPEAT** key for more than 2 seconds.
❷ Press the **REPEAT** key at the position you want to set the bookmark.
❸ Press the ▶/ ▶▶| key to actually set the bookmark.
- This function cannot be used during A-B repeat playback, program playback, random playback or Intro Scan.
- The set bookmark is cleared when the top cover is opened or the power is turned off.

To skip to the bookmark position :

Press the **REPEAT** key during playback or stop status.

To cancel the bookmark :

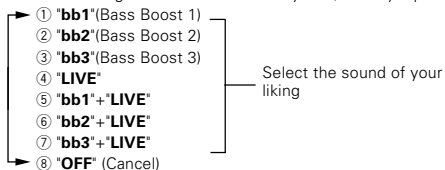
Press and held the **REPEAT** key for more than 2 seconds during playback status.

Menu Operations (Pages 28 to 35)

Fast forward, fast reverse (only by remote control operation) (Page 28)

❶ Press the MENU key to select " ◀◀ ▶▶".
❷ Press and hold down either the |◀◀ key or ▶/▶▶| key.
- Pressing and holding down the ▶/▶▶| key fast-forwards the disc.
- Pressing and holding down the |◀◀ key fast-reverses the disc.
- Playback resumes from the position where the key is released.
- This function cannot be used during A-B repeat playback or Intro Scan.

Changing the sound mode (only by remote control operation) (Page 29)

❶ Press the MENU key to select " B.B.", " LIVE" or" B.B. LIVE".
❷ Press the |◀◀ key or ▶/▶▶| key.
The mode changes each time the |◀◀ key or ▶/▶▶| key is pressed:

- In certain sound modes, the audio may be distorted when the volume is set too high. In this case, select another sound mode or lower the volume.

Selecting Play Mode (only by remote control operation) (Pages 30 to 32)

❶ Press the **MENU** key to select "P- MOdE".
❷ Press the ⏮ key or ▶/⏭ key.
The mode changes each time the ⏮ key or ▶/⏭ key is pressed:

When pressed during STOP operation:

① Program mode : **PGM** "◄" light up
② Random mode : **RANDOM** "◄" light up
All tracks on the disc will be played in a random order.
③ Intro Scan mode : **INTRO** "◄" light up
The first 10 seconds of all tracks on the disc will be played in the recorded order.
④ Released

When pressed during Play/Random/Intro Scan operation:

① Random mode : **RANDOM** "◄" light up
② Intro Scan mode : **INTRO** "◄" light up
③ Released

Programming tracks in desired order (Page 31)

❶ Perform the steps in "**Selecting Play Mode**" to select **PGM** "◄", and then press the **MENU** key.
❷ Press the ⏮ or ▶/⏭ key to select a desired track number.
❸ Press the **REPEAT** key to program the selected track.

- Repeat steps ❷ and ❸ and enter the Track numbers into the program in order.
- The selected track is added to the end of the program.
- To check the programmed tracks, press the **REPEAT** key. Each press of the key displays the next track in the program.

❹ Press the **MENU** key.
❺ Press the ▶/⏭ key to start the program playback.

- Each press of the ■ key deletes the last track from the program.
- Up to 25 tracks can be programmed in this unit, but not more than 25 tracks.
- Program playback can be repeated by combining repeated playback (page 24) with it.
- To exit from the program play mode, stop program playback, perform the steps in "**Selecting Play Mode**" (page 30) and select normal play mode.

Alarm mode (only by remote control operation) (Page 33)

❶ Press the **MENU** key to select "⏰".
❷ Press the ⏮ key or ▶/⏭ key when "⏰" is displayed to set the amount of time until the alarm sounds (select "**OFF**" to deactivate the alarm mode).

- The alarm tone is generated for about 1 minute to notice the end of the set time period. At this time when volume is large , volume decreases automatically. Please adjust volume when alarm stops (or after stopping alarm).To stop the alarm tone, press any key on the remote control or main unit.
- If the sleep mode has been activated, ensure that it is deactivated before setting up the alarm mode.

Sleep mode (only by remote control operation) (Page 34)

❶ Press the **MENU** key to select "☾".
❷ Press the ⏮ key or ▶/⏭ key when "☾" is displayed to set the amount of time until playback is stopped (select "**OFF**" to deactivate the sleep mode).

- Playback will automatically be stopped after the preset amount of time has elapsed.
- If the alarm mode has been activated, ensure that it is deactivated before setting up the sleep mode.

Sound skip guard function (SHOCK GUARD) (only by remote control operation) (Page 35)

❶ Press the **MENU** key to select " S.G. ".

❷ Press the ⏮ key or ►/⏭ key.

The mode changes each time the ⏮ key or ►/⏭ keys are pressed.

→ ① **"S.G. HI" : (96 seconds)**
Up to 96 seconds of music data is stored in the memory.

→ ② **"S.G. Lo" : (24 seconds)**
Up to 24 seconds of music data is stored in the memory. There is no data compression, so that listening with high sound quality is possible.

- The SHOCK GUARD function cannot be used when the digital output jack of the unit is connected to another audio component.
- When the SHOCK GUARD function is set to "**S.G. Lo**", continuous playback cannot be engaged.

CONVENIENT FUNCTIONS

Operation tone setup (only by remote control operation) (Page 36)

❶ Press the **MENU** key for 2 or more consecutive seconds.

❷ Press the ⏮ key or ►/⏭ key.

The mode changes each time the ⏮ key or ►/⏭ keys are pressed.

→ ① "**bP on**" : The operation tone (beep) is activated.
→ ② "**bP Off**" : Deactivate

Setting continuous playback (only by remote control operation) (Page 37)

❶ Press the **MENU** key for 2 or more consecutive seconds.

❷ Press the **MENU** key once.

❸ Press the ⏮ key or ►/⏭ key.

The mode changes each time the ⏮ key or ►/⏭ keys are pressed.

→ ① "**CP on**" : Continuous playback is activated
→ ② "**CP OFF**" : Deactivate

Listening through the speakers on the recharger stand (DPC-X937 only) (only by remote control operation) (Page 38)

❶ Turn the main unit OFF.

❷ Place the main unit on the recharger stand by aligning the triangular markings on them.

- If the main unit is placed on the recharger stand immediately after the main unit is removed from it, the main unit may malfunction (beginning or ending playback unintentionally). After the main unit is removed from the recharger stand, wait for at least 3 seconds before placing the main unit again.

❸ Press the ►/⏭ key.

❹ Adjust the volume.

- In certain sound modes, the audio may be distorted when the volume is set too high. In this case, select another sound mode or lower the volume.
- The operation tone (beep) and alarm tone are not mixed in the speaker audio.

保証とアフターサービス（よくお読みください）

1. 保証について

● 保証書ー製品には保証書が添付されております。
保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

● 保証期間ーお買い上げの日より1年間です。
電池や、一部の消耗部品の交換、ならびに落下、水没など、不適切なご使用による故障の場合は、保証期間内でも有料となります。詳しくは保証書をご覧ください。

2. 修理に関するご相談ならびにご不明な点は

お買い上げの販売店または添付の「ケンウッドサービス網」に記載されている、当社サービス窓口にお問い合わせください。

3. 補修用性能部品の最低保有期間

ステレオの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後、8年間です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

4. 修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」に従って調べていただき、なお異常があるときは、製品の使用を中止し、必ず電池や電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店または添付の「ケンウッドサービス網」に記載されている、当社サービス窓口にお問い合わせください。
この製品の故障・誤動作・不具合などによって発生した次に掲げる損害などの付随的損害の補償につきましては、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

● お客様または第三者がテープ・ディスクなどへ記録された内容の損害
● 録音・再生などお客様または第三者が製品利用の機会を逸したことによる損害

5. アフターサービスについて

● 保証期間中は、保証書の規定に従って、お買い上げの販売店またはケンウッドサービス窓口が修理をさせていただきます。
修理に際しましては保証書をご提示ください。
● 保証期間が過ぎているときは、修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。
● 出張修理、持込修理のどちらが適用されるかは機種によって異なります。保証書の記載をご確認ください。
● 修理料金の仕組み（有料修理の場合は、次の料金をいただきます）
① 技術料 ： 故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等の設備費や、一般管理費などが含まれています。
② 部品代 ： 修理に使用した部品の代金です。その他、修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
③ 出張料 ： 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。
④ 送料 ： 郵便、宅配便などの料金です。保証期間内に無償修理などを行うにあたって、お客様に負担していただく場合があります。
● 修理のために本機をお持ち込みになるときは、本体のほかリモコン、ヘッドホンなど付属品も一緒にお持ちください。

6. 本機に添付の保証書は、日本国内においてのみ有効です。

● **This warranty is valid only in Japan.**

無料修理規定

1. 保証書に呈示の保証期間内に取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買上げの販売店またはケンウッドサービスにて無料修理をさせていただきます。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買上げの販売店または「ケンウッドサービス網」をご覧の上、お近くのケンウッドサービス窓口へご依頼ください。なお、修理に際しては必ず保証書をご提示ください。
3. ご転居の場合は事前にお買上げの販売店にご相談ください。
4. ご贈答品等で保証書に記入してあるお買上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、「ケンウッドサービス網」をご覧の上、お近くのケンウッドサービス窓口へご相談ください。
5. 次の場合には保証期間内でも有料になります。
   （イ）保証書のご提示のない場合。
   （ロ）保証書にお買上げの年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、または字句を書き替えられた場合。
   （ハ）使用上の誤り、不当な修理、調整、改造による故障及びそれが原因により生じた故障及び損傷。
   （ニ）故障の原因が本製品以外の機器にある場合。
   （ホ）お買上げ後の取付場所の移動、落下、冠水などによる故障及び損傷。
   （ヘ）火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧等不慮の事故により生じた故障及び損傷。
   （ト）一般家庭用以外に使用された場合の故障及び損傷。（例えば、業務用の長時間使用、車輛〈車載用製品を除く〉、船舶〈船舶用製品を除く〉への搭載等）
   （チ）製品番号の改変及び、取り外した製品。
   （リ）消耗部品（例えばプレーヤーの針、回転機器のベルト、テープレコーダーのヘッド、乾電池、充電電池等）の交換。
6. 保証書は、日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）

※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理などについて、不明の場合はお買上げの販売店または「ケンウッドサービス網」をご覧の上、サービス窓口へお問い合わせください。
※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について、詳しくは「保証とアフターサービス」をご覧ください。

ケンウッドサービス網

2003年7月現在

製品に対するお問合せ、アフターサービスについてのお申し込みは、お買い上げの販売店またはお近くのケンウッドサービス窓口にお申しつけください。

（各サービス窓口の名称、所在地、電話番号は変更になることがありますのでご了承ください）

北海道

札幌サービスセンター	〒 007-0834	札幌市東区北34条東14-1-23	☎ (011) 743-7740

東北

仙台サービスセンター	〒 984-0042	仙台市若林区大和町5-32-12(サンライズ大和)	☎ (022) 284-1171
盛岡サービスステーション	〒 020-0124	盛岡市厨川4-5-11	☎ (019) 646-2311

関東・甲信越

埼玉サービスセンター	〒 262-0032	上尾市日の出3-9-1	☎ (048) 775-9370
千葉サービスセンター	〒 277-0081	柏市富里1-2-1	☎ (04) 7163-1441
東京サービスセンター	〒 169-0073	新宿区百人町2-16-15（MYビル1F）	☎ (03) 3363-1650
神奈川サービスセンター	〒 228-0012	座間市広野台2-8-21	☎ (046) 256-9681
新潟サービスステーション	〒 950-0923	新潟市姥ケ山1-5-37	☎ (025) 287-7736
静岡サービスステーション	〒 420-0816	静岡市沓谷5-61-1	☎ (054) 262-8700

中部

名古屋サービスセンター	〒 462-0861	名古屋市北区辻本通1-11	☎ (052) 917-2550
松本サービスステーション	〒 390-0832	松本市南松本2-7-30(昭和ビル2F)	☎ (0263) 26-7331
金沢サービスステーション	〒 920-0036	金沢市元菊町21-87	☎ (076) 265-5045

次ページへ続く➡

近畿・四国

大阪サービスセンター	〠 532-0034	大阪市淀川区野中北2-1-22	☎ (06) 6394-8075
高松サービスステーション	〠 760-0068	高松市松島町3-1	☎ (087) 835-2413

中国

広島サービスセンター	〠 731-0137	広島市安佐南区山本1-8-23	☎ (082) 832-2210

九州

福岡サービスセンター	〠 815-0035	福岡市南区向野2-8-18	☎ (092) 551-9755
鹿児島サービスステーション	〠 890-0063	鹿児島市鴨池2-15-10(パレス鴨池1F)	☎ (099) 251-6347
沖縄サービスステーション	〠 901-2132	浦添市伊祖1-5-2	☎ (098) 874-9010

カスタマーサポートセンター

カスタマーサポートセンター	〠 226-8525	横浜市緑区白山1-16-2	☎ (045) 933-5133	FAX (045) 933-5553
カスタマーサポートセンター大阪	〠 532-0034	大阪市淀川区野中北2-1-22	☎ (06) 6394-8085	FAX (06) 6394-8308

- ケンウッドサービス窓口　営業時間のご案内
  月曜日～金曜日（土曜、日曜、祭日及び当社休日を除く）午前10時から午後6時まで
- カスタマーサポートセンター　営業時間のご案内
  月曜日～金曜日（土曜、日曜、祭日及び当社休日を除く）午前9時から午後6時まで

保証書　持込修理用（日本国内専用）

品名	ポータブル CD プレーヤー	形名	DPC-X937/DPC-X737
保証対象	本体	保証期間	（お買上げ日より）1 年間
※お買上げ日	年　　月　　日		
※お客様	お名前　様 ご住所 電話番号　（　）		
※販売店	店名 住所 電話番号　（　　）		

※印欄は必ずご記入ください。

- 修理は、保証書をそえてお買上げの販売店または「ケンウッドサービス網」をご覧の上、お近くのケンウッドサービス窓口へご相談ください。
- 保証書はお買上げの年月日、販売店名の記入捺印のない場合は無効となりますので、必ず記入の有無をご確認ください。

52 ページの「無料修理規定」をお読みください。

（修理メモ）

株式会社 ケンウッド
KENWOOD CORPORATION

〒192-8525 東京都八王子市石川町 2967-3

● 商品および商品の取り扱いに関するお問い合わせは､カスタマーサポートセンターをご利用ください。

カスタマーサポートセンター
電話(045) 933-5133 FAX (045) 933-5553
〒226-8525 横浜市緑区白山 1-16-2

カスタマーサポートセンター大阪
電話(06) 6394-8085 FAX (06) 6394-8308
〒532-0034 大阪市淀川区野中北 2-1-22

● アフターサービスについては､お買い上げの販売店か､｢ケンウッドサービス網｣をご参照のうえ､最寄りのサービス窓口にご相談ください。

製造年は、電池カバーの裏に記載されています。